

2026年6月15日
株式会社ゆうちょ銀行

ゆうちょアイデア貯金箱コンクールに「大谷翔平選手賞」を新設！
～全国の小学生を対象に、創造力あふれるアイデア貯金箱を募集！～

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之、以下「ゆうちょ銀行」）は、今回で51回目を迎える長い歴史を持つ「ゆうちょアイデア貯金箱コンクール」を開催します。2026年8月14日から、創造力あふれるアイデア貯金箱の募集を開始します。

今回のコンクールでは、大谷翔平選手が「ゆうちょ銀行」のブランドアンバサダーに就任したことを記念して、「大谷翔平選手賞」を新設します。小学生の皆さまのたくさんのご参加をお待ちしております。

なお、ご参加いただいた方全員に参加賞を差し上げるほか、入賞された方には賞品を贈呈し、入賞作品は展示会で展示します。



【ゆうちょアイデア貯金箱コンクールについて】

本コンクールは1975年から半世紀にわたって小学校における工作課題の定番として親しまれ、貯金箱の作製を通じて、子どもたちの造形的な創造力を伸ばすとともに、貯蓄に対する関心を持っていただくことを目的としています。昨年の第50回コンクールには、全国から約37万人もの小学生の皆さまにご参加いただき、「最も長く続いている貯金箱デザインコンクール」として世界記録に認定されました。

また、参加作品数に応じて、ゆうちょ銀行から公益財団法人日本ユニセフ協会、JICA（独立行政法人国際協力機構）、公益財団法人ジョイセフへ寄付し、開発途上国で貧困や病気に苦しむ子どもたちのための支援活動に役立てています。

ゆうちょ銀行は、引き続き、次世代を担う子どもたちの成長を応援します。

【お客さまのお問い合わせ先】

ゆうちょアイデア貯金箱コンクール事務局

0120-296-285

ご利用時間 10:00~18:00

(土・日・休日・12月30日~1月3日を除く)

※携帯電話等からも通話料無料でご利用いただけます。
※IP電話等、一部ご利用いただけない場合があります。

第 51 回 ゆうちょアイデア貯金箱コンクールについて

1 目的

貯金箱の作製を通じて、次代を担う子どもたちの造形的な創造力を伸ばすとともに、貯金に対する関心を持っていただくことを目的として開催しており、1975 年の第 1 回開催以来、今回で 51 回目を迎える歴史あるコンクールです。

2 応募について

(1) 応募期間

学校応募	2026 年 8 月 14 日 (金) ~9 月 28 日 (月) まで ※ 郵送による応募は当日消印有効
個人応募	2026 年 8 月 3 日 (月) ~9 月 18 日 (金) 19:00 まで

(2) 応募方法

学校応募	学校の先生を通じて、第 51 回ゆうちょアイデア貯金箱コンクール専用 Web サイトまたは郵送により応募。学校につき各学年 2 作品まで、合計 12 作品の応募が可能です。 ※ 特別支援学級からの応募がある学校は、12 作品に加えて 2 作品の応募が可能です。
個人応募	第 51 回ゆうちょアイデア貯金箱コンクール専用 Web サイト内の個人応募ページから 1 名について 1 作品の応募が可能です。 ※ 郵送での応募はできません。 ※ 個人応募作品は一次審査前にプレ審査を行います。 ※ 個人応募ページは 2026 年 8 月 3 日 (月) にオープンします。

3 参加資格

全国の小学生 (学校単位または個人)

※ 義務教育学校の場合は、小学校 6 年生に該当する児童までが参加の対象です。

4 審査 (予定)

(1) 一次審査 (2026 年 10 月)

(2) 最終審査 (2026 年 11 月)

学年ごとに応募作品の審査を行い、240 点を選定。

5 入賞作品・作品賞

作品賞新設	大谷翔平選手賞	各学年 1 名 (計 6 名)	
入賞	上位賞 (21 作品)	各賞	受賞者数
		文部科学大臣賞	各学年 1 名 (計 6 名)
		ゆうちょ銀行賞	各学年 1 名 (計 6 名)
		ゆうびんきょく賞	各学年 1 名 (計 6 名)
	審査員特別賞	3 名	
上記以外 (213 作品)	すてきなデザイン・アイデア賞	213 名	
学校代表賞 (学校応募のみ)		応募小学校の代表者 (各学年 2 名 + 特別支援学級 2 名まで)	
参加賞		参加者全員	

以上